

向笠小学校のビオトープの特徴 (桶ヶ谷沼や鶴ヶ池をモデルとしたトンボのためのビオトープ)

自然に親しみ、自然を守る活動を行い、豊かな自然に触れ、自然の力、美しいものや不思議なものに感動する感性を養う。
 地域の自然を守り伝えるために主体的に活動し、地域の自慢として、自分たちの活動を自信をもって発信できる表現力を育成する。
 絶滅危惧種であるベッコウトンボの発生する環境を作る。

| | 6つのビオトープ (広さ10000平方メートルを超える。) | | | | | |
|-------------|--|-------------------------------------|--|---------------------------|------------------------------|-----------------------|
| | 向笠とんぼランド | キッズ自然ランド | 権現山ビオトープ | 帰蝶園 | 雑木林 | エコアップゾーン |
| 見られる 生き物 | シオカラトンボ キイトトンボ クロスジギンヤンマ等 | ハラビロトンボ シオカラトンボ ヒメアカネ等 | クロスジギンヤンマ ショウジョウトンボ マユタテアカネ等 | ハラビロトンボ キアゲハ クロアゲハ等 | コシアキトンボ ハグロトンボ ハラビロトンボ | ショウジョウトンボ |
| 制作年度 | 1997(平成9年度)10月 2002年6月~2003年2月 (平成14年度)改修 | 2003年4月着工 ~2006年3月完成 (平成15年度) | 2002年2月着工(平成14年度) 2006年3月(平成17年度)完成 2010(平成22年度)改修 2011(平成23年度)改修 | 2006(平成18年度) | | 2003年8月 (平成15年度)改修 |
| 制作者 | 6年生 | 6年生 | 向笠っ子にふるさとの 自然を残す会 | 6年生 | 地主 | |
| 水源 | 水道水(噴水とため池) | 雨水・湧き水 | 磐田農業用水 | なし | なし | 水道水 |
| 水辺環境 | 止水域・流水域 | 湿地 | 止水域・湿地・流水域 | 柑橘系の樹木 | 森林(照葉樹)と草地 | 木陰 |
| 水底 | ビニルシートとコンクリート水槽 | 自然のまま | 粘土 | なし | なし | コンクリート水槽 |
| 特徴 | 産卵できる水面 産卵できるやわらかな植物 卵の世代も敵から身を守る環境 ヤゴの世代のえさのある環境 羽化するときによじのぼる植物が水辺にある環境 成虫が成長するためのえさとなる小さな虫がたくさんいる環境 結婚するためのある広さのなわばりのはれる水辺環境 | 冬でも水のかれない湿地 | 産卵できる透き通った深さのある池 産卵できるやわらかな植物 | | | |